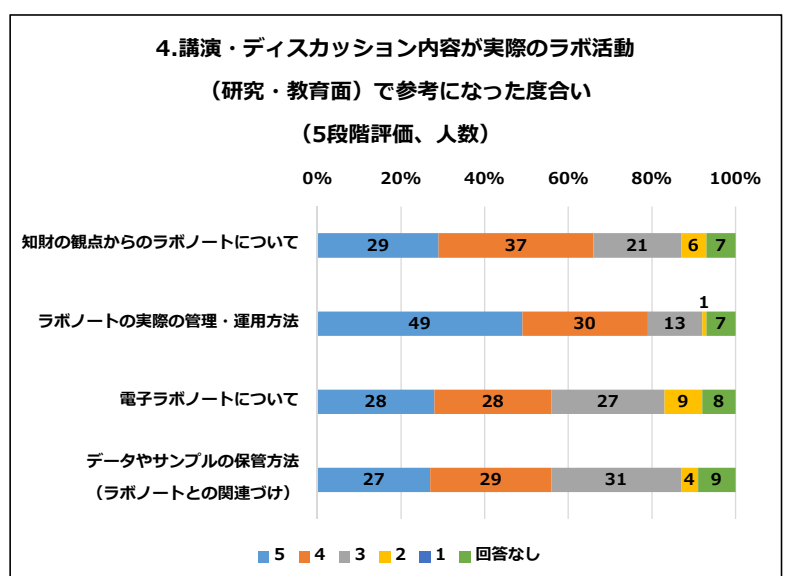
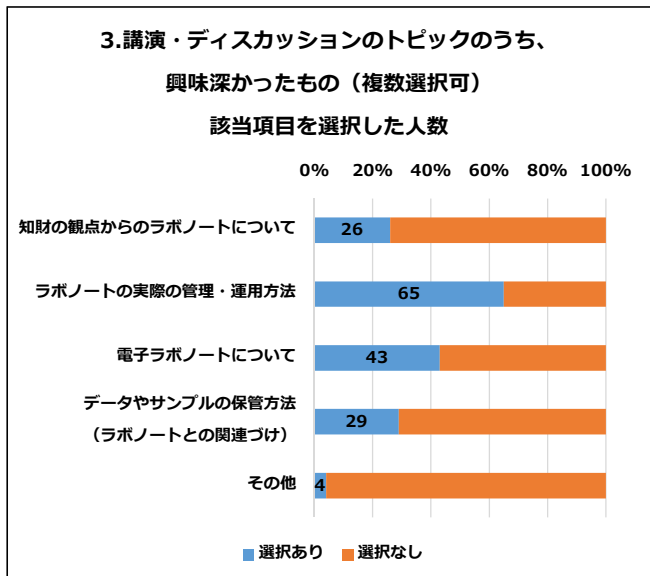
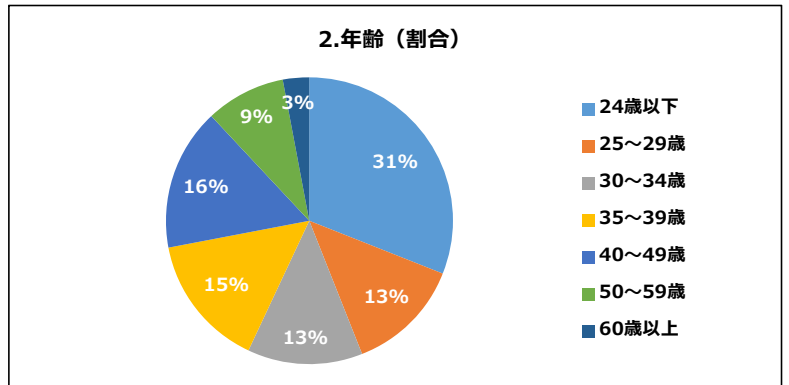
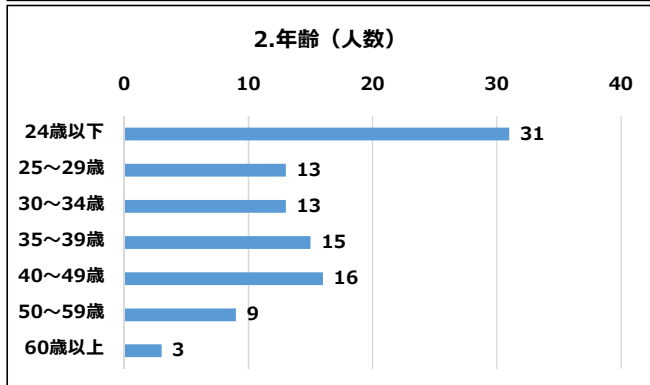
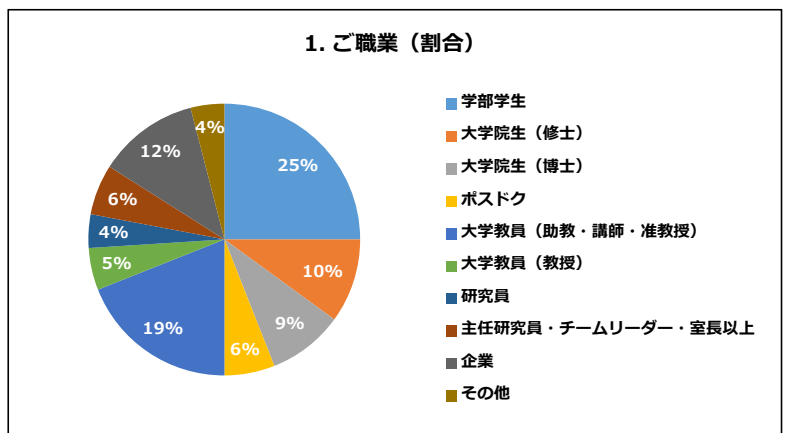
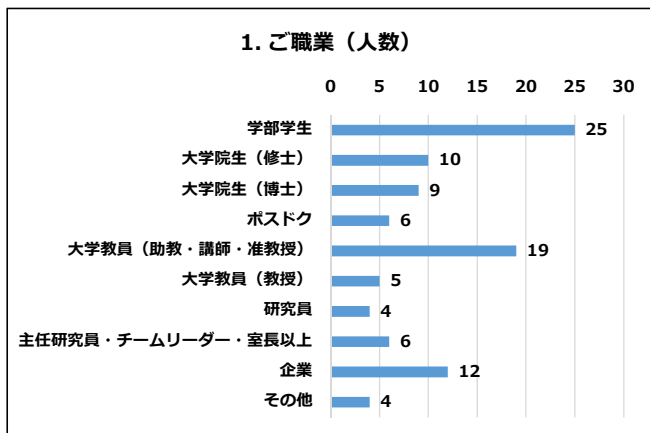


日本分子生物学会研究倫理委員会企画・研究倫理フォーラム

「ラボノートの書き方、生データの記録や保存の仕方」参加者アンケート

日時：2018年11月28日（水）19:15～20:45（90分）

会場：パシフィコ横浜会議センター3階304（第5会場） 回答者数：100名



1.ご職業	2.年齢	5.フォーラムの感想
学部学生	24歳以下	胡桃坂先生がおもしろかった
学部学生	24歳以下	本格的な研究を始める前の身分として、第一線で研究されている様々な方の意見を聞けて良かったです。今後の参考として非常に有益でした。
学部学生	24歳以下	ラボノート概念が変わり、実験ノートを正確に取り保管することがいかに重要かということを理解した。
学部学生	24歳以下	現在ラボで使っているノートはサインもなく順番も混ざりやすい状態なので、改善してゆきたい。
学部学生	24歳以下	参考になりました。ありがとうございました。
学部学生	24歳以下	ラボノートの意義を再認識することができました。
大学院生（修士）	24歳以下	研究する上での常識を知ることができ、非常に有意義でした。
学部学生	24歳以下	正直あまり実験ノートについて深く考えていなかったが、論文などに記載する情報をしっかり書き残すなど、気を付けなければならぬと思いました。
学部学生	24歳以下	ラボノートについて面白く知財や扱い方についてよくわかった。
学部学生	24歳以下	これまでラボノートの使い方を学んだことがなかったので非常に参考になりました。
学部学生	24歳以下	ディスカッションコーナーがタメになりました。
学部学生	24歳以下	先生の方々と一緒にゆっくりと考えていけるようなフォーラムで、気軽に参加できて楽しかったです。
学部学生	24歳以下	研究室に入った時に管理方法の説明会があったが、それとほぼ同じ内容だった。ただサイン以外に教授からの指導がないので、自分でやるべきことのイメージがわいた。
学部学生	24歳以下	正しいラボノートの書き方を知れてとても参考になった。これからは今日学んだ内容をいかして実験ノートを書くようにしたい。
学部学生	24歳以下	私が使用しているラボノートが他とあまり差がないなとわかりました。電子ラボノートを使用している人がいるんだなと思いました。
大学院生（修士）	24歳以下	ラボノート（売っているもの）を使用しているのですが、今後に生かせる様な話題が多く為になりました。
大学院生（修士）	24歳以下	改めて言ってくれる人がいなかったもので、ありがたかった。
大学院生（修士）	25～29歳	ノートの目的や書き方について改めて考える機会になってとても良かったです。
大学院生（博士）	25～29歳	最低限何の情報を入力しなければならないのか、明確な共通ルールが聞きたかったです。実例を元にdiscussionした方がより参考になることがあるのではないのでしょうか？
大学院生（修士）	25～29歳	ディスカッションが一番おもしろかったです。ずっと疑問に思っていたことを他の人も考えていてその考えを先生たちのディスカッションで解決できてすっきりしました。
大学院生（博士）	25～29歳	定期的にこのような会を開いて頂けると助かります。
大学院生（博士）	25～29歳	自分ができていない細かい点もあったので、参考になりました。自分を守るための武器という認識を大切にしたいと思います。
大学院生（博士）	25～29歳	勉強になりました。データ管理のしかたを見直す必要を感じました。
研究員	30～34歳	大変参考になりました。
ポスドク	30～34歳	有益でした。
ポスドク	30～34歳	良いフォーラムでした。
企業	35～39歳	・経験含め、実際の運用について知れてよかった。会場の意見（やり方）ももっと知りたかった。・昔との違いという点がおもしろかった。
企業	35～39歳	興味深いフォーラムでした。
主任研究員・チームリーダー・室長以上	35～39歳	大変おもしろかったです。
企業	35～39歳	実際に普段困っていること、疑問に思っていることがトピックとして取り上げられており、興味深く参考になりました。
企業	40～49歳	データ管理の今昔を感じた。現状の課題がよく分かった。
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	時々、事情・実状は変わってきていることがremindされたことは、よかった。

1.ご職業	2.年齢	5.フォーラムの感想
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	議論が盛り上がってよかった。正解はないが、考えることが大事と感じた。
大学教員（教授）	40～49歳	電子ラボノートについては初めて知りました。とても勉強になり、考えさせられました。
研究員	40～49歳	PIのラボノートの考え方について、大変参考になった。
大学教員（助教・講師・准教授）	40～49歳	痒いところに手が届く感じのディスカッションで、楽しく、ためになった。
その他（出版社編集者）	50～59歳	・ディスカッションの内容が非常におもしろかったのもっと長い時間があればよかったと思います。
大学教員（教授）	50～59歳	Very Good
主任研究員・チームリーダー・室長以上	50～59歳	自分たちのラボノートを客観的に見る良い機会であった。
主任研究員・チームリーダー・室長以上	60歳以上	各先生方やフロアから具体的な事例が示された点が良かった。ファシリテーターの進め方が、フロアからも意見を出しやすい雰囲気であった。胡桃坂先生のラボノートにて、彼の指導教員も実験できた等、60代の人とかとでは、データ管理のレベルが違う、等々。
大学教員（教授）	60歳以上	実務に沿った話で、大変面白かった。

1.ご職業	2.年齢	6.今後研究倫理フォーラムで取り上げてほしいテーマ
学部学生	24歳以下	違う畑の話かもしれませんが最近の中国のゲノム編集双児のような生命倫理等のコントラバーシアルなテーマのディスカッションにも興味があります。
学部学生	24歳以下	研究室内でのハラスメントなどの時、どう対応すれば良いか。
学部学生	24歳以下	学生に向けてのテーマ
大学院生（修士）	24歳以下	具体的にどのような構成のノート作りをするのか。
大学院生（修士）	24歳以下	修士、博士問題（就職／今後）。将来はPh.Dがあたり前？
研究員	30～34歳	自己剽窃はどこまで許されるのか？（methods等はしかたがない？）
ポスドク	30～34歳	コンタミサンプルを用いた実験結果の有効性について。ex) DNAを用いるのみ、Dnaseコンタミ 酵素つかうのに、proteaseコンタミなど
大学教員（助教・講師・准教授）	35～39歳	いかに学生に、今日の内容のことを実行してもらおうか。教育のやり方。
その他	40～49歳	シニア向け研究倫理教育教材、メンター向け研究倫理教育教材、メンターとなるための人材育成方法、学ぶべき知識、スキルは何か、よい教材はないか。
研究員	40～49歳	研究所を移動する際のサンプル、ノート等の取り扱い
主任研究員・チームリーダー・室長以上	50～59歳	研究不正について。
主任研究員・チームリーダー・室長以上	60歳以上	ヒト検体、ヒトゲノムDNA（個人遺伝情報）の扱いについて。個人情報保護法での個人識別符号（ゲノム情報）との関係等。